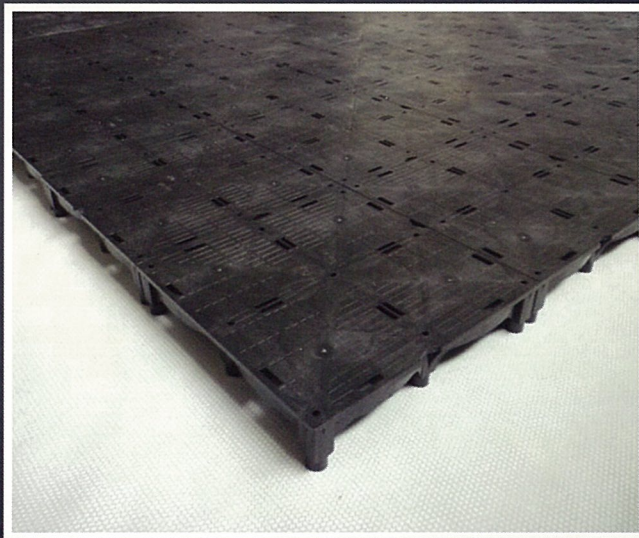


**KIYOREX**  
キヨレックス®

URL <http://www.kiyoh-ind.co.jp>

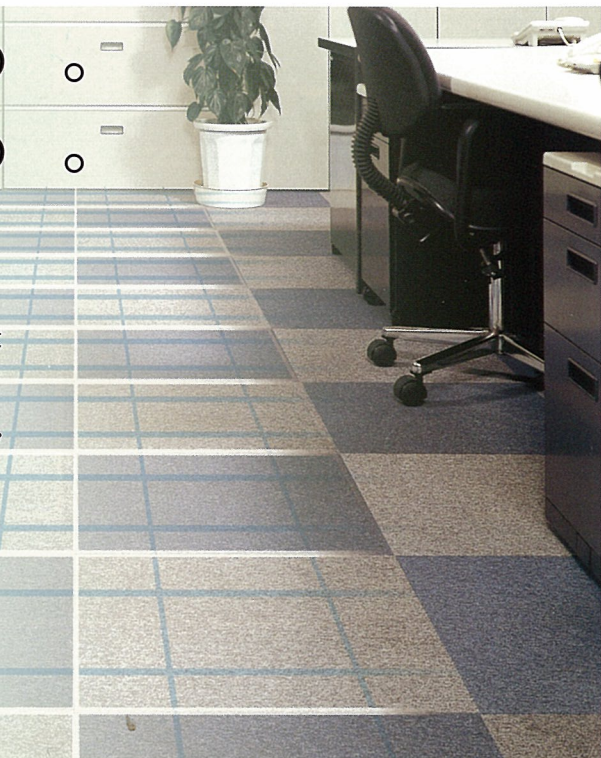
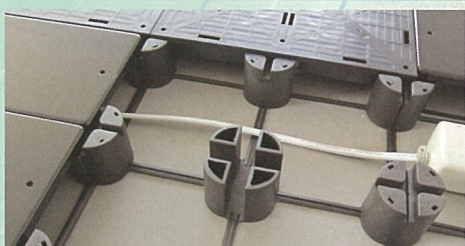
**FREE PLAN  
FLOOR** M-H40 M-H70  
M-H50 M-H95



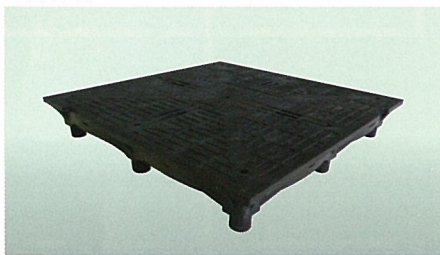
# フロアで、オフィスが、 きれいに変わる。 機能的に変わる。

近年のオフィスはOA化はもちろんのこと、あらゆる種類のネットワーク化、IT機器の飛躍的な進歩等によって、仕事の効率は飛躍的に高まりました。しかしその一方で、機器の増設や多設となると簡単には対応できないのが現状です。そこで、床にその解決策を見出したのが「フリープランフロア」です。新しいオフィスの開設に最適で、オフィスレイアウトの変更やシステムアップにも簡単に対応できます。

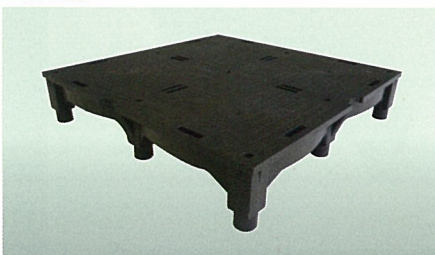
機能的で快適なオフィス環境を、簡単で経済的に  
つくることができます。



■フリープランフロア  
M-H40



■フリープランフロア  
M-H50



■ビットパネル  
P-H40



■フリープランフロア  
M-H70



■フリープランフロア  
M-H95

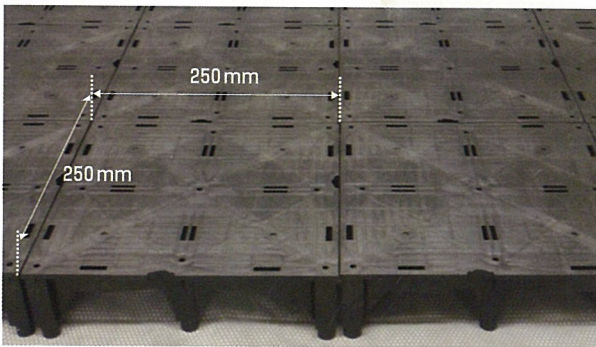


■ビットパネル  
P-H50



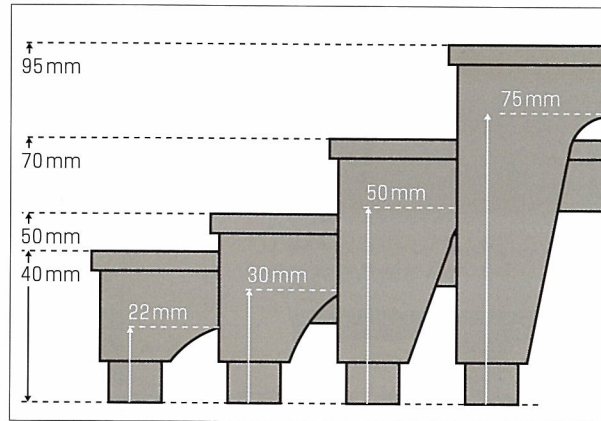
## シンプルで汎用性の高い経済的施工。

パネルは汎用性の高い250mm角。床スラブの不陸に対しても追随し、アジャストも不要です。新築、増改築を問わず、金属製・コンクリート製などの二重床に比べて、軽量ゆえの短工期で、シンプルで経済的にフロアが完成します。上がり框、スロープおよびコンセントは、オプションの利用で取り付けは簡単にできます。



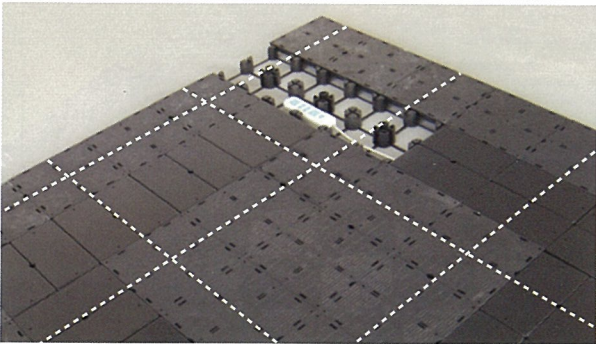
## 配線容量に応じて選べる4つのタイプ。

床高は40mm・50mm・70mm・95mmの4種類。配線の量や部屋の用途に合わせて高さが選択できます。既存のオフィスのリニューアルにも対応しやすく、また豊富なオプションで、様々なタイプのオフィスに対応できます。



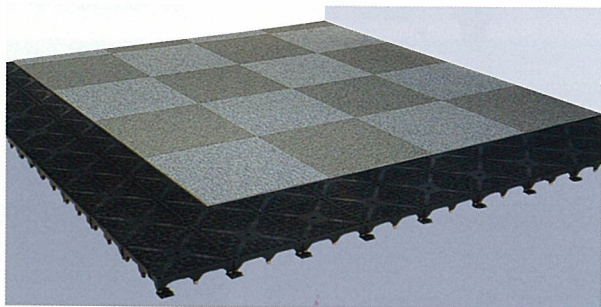
## 独自の機構でメンテナンスが容易です。

500mm角のタイルカーペットとの組み合わせにより、1枚のカーペットをはがすだけで、配線のレイアウトの確認とパネルの取り外しが可能です。



## 増設設にフレキシブルな対応が可能。

配線変えは、専門技術は必要なく誰でも簡単に行えます。また、配線スペースが大きく広いので、カーブ・タテ・ヨコ・斜めなど自由に配線ができ、オプション配線部品使用によりフレキシブルな対応ができる上、ケーブルの取り出しも容易です。



## 切断可能で、あらゆるスキ間にフィット。

パネルは容易に切断することができるので、様々なタイプのオフィスに合わせて、スミズミまでフロアパネルを敷設することができます。また、充填ボード「ウメール」を用いればパネルを切断する必要もありません。



## ポイントマットでパーティションも設置。

合板製のポイントマットを使用することで、今まで不可能だったパーティション等のビス止めが可能になります。また、強化構造のため、重量物の設置個所にも最適です。





## 仕 様

■ 所定荷重は3000Nに適合しています。(JAF規格)

製品名称	寸法 (mm)	自重	床高さ	材 質	所定荷重
フリープランフロア M-H40	H40×250×250	約8.5kg/m <sup>2</sup> (16枚)	40mm	再生ポリプロピレン	3000N
フリープランフロア M-H50	H50×250×250	約10kg/m <sup>2</sup> (16枚)	50mm		
フリープランフロア M-H70	H70×250×250	約11kg/m <sup>2</sup> (16枚)	70mm		
フリープランフロア M-H95	H95×250×250	約13kg/m <sup>2</sup> (16枚)	95mm		
ビットパネル P-H40	H40×250×250	約19kg/m <sup>2</sup> (16枚)	40mm	樹脂台座+鋼板パネル	
ビットパネル P-H50	H50×250×250	約20kg/m <sup>2</sup> (16枚)	50mm		

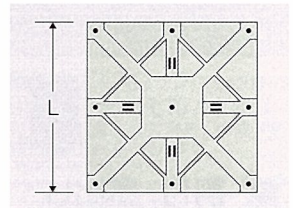
## 性 能

■ 各種試験において優れた性能が証明されました。

試験実施：大阪市立工業研究所にて当社が試験実施

### ■ 温度変形試験 (社内試験)

20℃の標準状態での基準寸法 L=250mm に対し、50℃と-10℃での寸法変化は±0.5mm以下で、ソリ・ねじれ等は見られませんでした。



### ■ 静荷重試験 (JAF規格)

パネル最弱部に加圧子 (φ50mm) を介して所定荷重を载荷したときの変形量と残留変形量を測定。

#### フリープランフロア

所定荷重	3000N
変形量	5.0mm以下
残留変形量	3.0mm以下
判定結果	3000N適合品

#### ビットパネル

所定荷重	3000N
変形量	5.0mm以下
残留変形量	3.0mm以下
判定結果	3000N適合品



JAF規格とは、日本フリーアクセスフロア工業会がJIS A1450 (フリーアクセスフロア試験方法) に基づいてフリーアクセスフロアの性能評価方法と性能値及びその取扱いについて設定した規格です。

## 標準施工

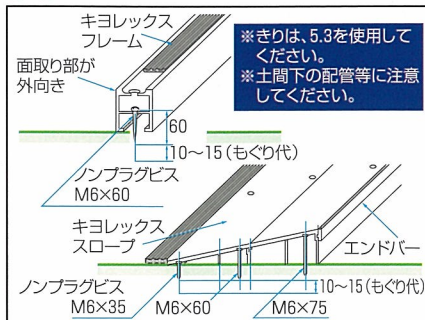
ユニット構造だから、簡単にスピーディーに施工完了。

### 1 下地の処理および清掃



モルタル屑など突起物を取り除き、掃除機で砂やホコリも取り除きます。

### 2 框・スロープの取付



施工図にもとづき、框やスロープを取り付けます。

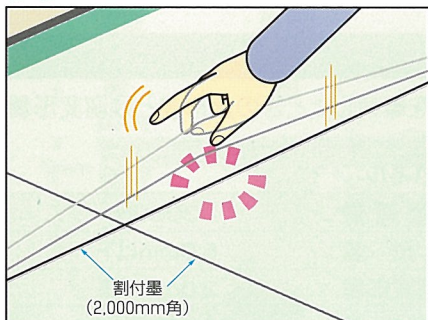
### 3 アンダーシート



パネル下床面に敷き込みます。

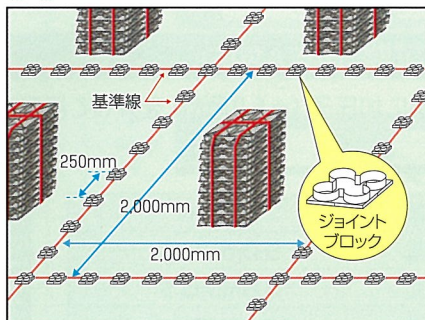
ピットパネル並用

### 4 割付・墨出し



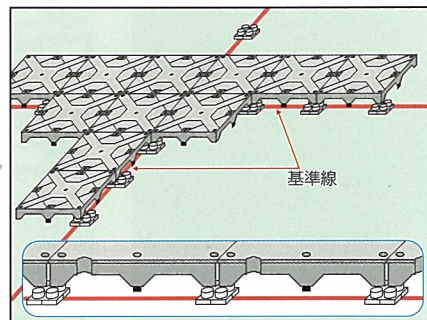
建築基準墨および施工図にもとづいて、床面に2,000mmピッチで割付墨を打ちます。

### 5 材料搬入・仮置



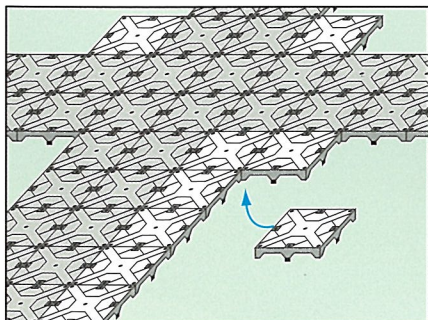
規格・数量・品質(外観)確認後、施工面積に応じてパネル及副資材を分散して仮置き、基準線にジョイントブロックを250mm 間隔に仮置します。

### 6 パネルの連結



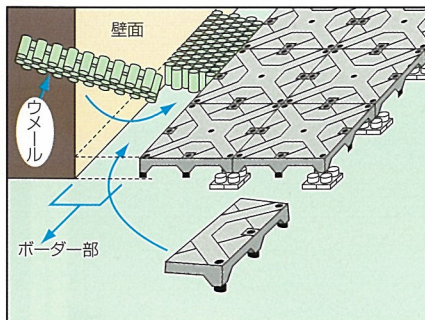
基準線に沿ってジョイントブロックを設置し、必ず2,000mmピッチでパネルの脚部を連結して行きます。

### 7 パネルの敷設



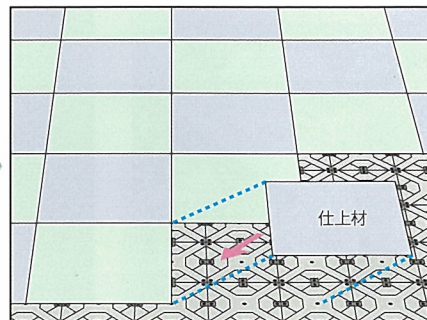
ジョイントブロックでの連結部以外は、そのままパネルだけを置き敷きにて敷設します。

### 8 ボーダー部の加工、敷設



壁際や柱まわり、スロープとのスキ間等は、寸法に合わせてパネルを丸ノコ等でカットするか、ウメール等を用いてボーダー部を埋めて調整します。

### 9 仕上材の敷込み



ピールアップボンドを塗布した後、パネルのジョイントをまたぐようにタイルカーベットを割付けに従って敷込んで、完成させます。

## あらゆるニーズに自在に対応する豊富なフロアパーツ

**充填ボーダー「ウメール」**  
(H:40/H:50/H:70/H:95)  
壁際や柱まわり等のスキ間に使用します。  
(20φ×W286.2×H40・H50・H70・H95)

**スチールグレーチング**  
(メラミン焼付塗装)  
ファンコイルまわりの空気取入口及び、  
床下の換気口として使用します。床高調  
整には専用ボルト(別売)をご使用下さい。  
(L500×W250×H40~95)

**インナーコンセント**  
パネルの高さH50以上  
H:40用は別途ご相談ください。

**アンダーシート**  
αタイプ (W1600×40m)  
βタイプ (W1600×20m)  
やぶれにくく、  
床になじみます。

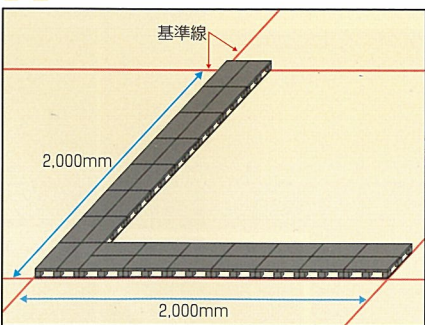
**ビニック床用接着剤**  
ビニックP (18kg缶)  
タイルカーベット用  
ピールアップ接着剤  
JISA5536 F☆☆☆☆

**キヨレックスフレーム(アルミ框)**  
(H: 40 / H: 50 / H: 70 / H: 95)  
一般フロアとの見切りに使用します。  
(L 2000×W40×H47) H: 40  
(L 2000×W40×H55) H: 50  
(L 2000×W40×H75) H: 70  
(L 2000×W40×H100) H: 95

**キヨレックススロープ(アルミスロープ)**  
(H: 40 / H: 50 / H: 70 / H: 95)  
スロープの設置により、台車・車椅子等  
の通行がスムーズに行えます。  
(L 1300×W312×H40)  
(L 1300×W392×H50)  
(L 1300×W532×H70)  
(L 1300×W752×H95)

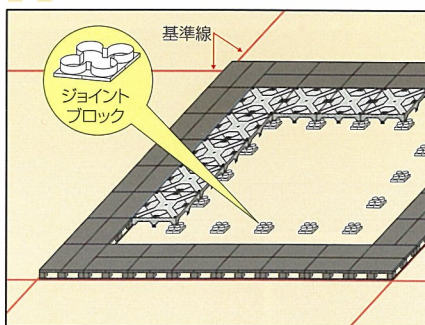
**ピット  
パネル**  
(H: 40 /  
H: 50)

### 1 ピットパネルの敷込み



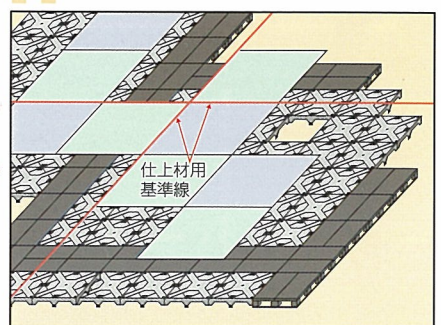
基準線に沿ってピットパネルを敷設していきます。  
※必ず2,000mmピッチでPITパネルを敷き設けて  
下さい。

### 2 パネルの敷込み



敷き並べたピットパネルに沿って、フリープラン  
フロアを設置していきます。  
※パネルを敷き並べる際は、無理に詰める必要  
はありません。ジョイントブロックは1,250mm  
ピッチでフリープランフロアの脚部を連結して  
行きます。フリープランフロアは十分にクリア  
ランスを設けて下さい。

### 3 仕上材の敷込み



ピールアップボンドを塗布した後、パネルのジョ  
イントをまたぐようにタイルカーベットを割付け  
に従って敷込んで、完成させます。

## ▲ フリープランフロア取り扱い上の注意事項

- パネルの改造(穴開け、切断)は、強度の低下を招くなどの影響がありますので改造部分には補強が必要になります。(改造をされる際には必ず弊社までご相談ください。)
- 重い物を落としたり、踏み台などから飛び降りたりするとパネルに変形や破損が発生することがありますのでご注意ください。
- 配線取出口は、配線取出口どうしを向かい合わせて使用してください。使用されない場合は、パンプスやブーツのかかと、または傘の先等がはまる恐れがありますので、配線取出口どうしを合わせないで使用ください。
- かかとかが細いパンプス、ブーツ等の履物で突発的な衝撃を与えたり、走ったりするとパネル本体に破損が発生することがありますのでご注意ください。
- 重量物の移動や台車で移動は、パネルを痛めたり仕上げのカーペットがずれる場合がありますのでご注意ください。(移動には、9mm厚以上のベニヤ板などを敷いてください。)
- 重量物を設置するときは、キャスターなど設置面積が小さいとパネルに偏った荷重がかかり変形や破損が発生することがありますので、設置面には別売りのポイントマットを使用してください。
- パネルは必要なとき以外は取り外さないでください。やむを得ず取り外す場合はつまづきや落下事故などに注意してください。
- 湿度の高い部屋や長時間使用されない部屋は、清掃を定期的に行い、室内の換気に充分ご注意ください。換気のない場合はフィルター現象を起こし、タイルカーペットの目地が黒ずみ汚れる恐れがあります。(パネルが結露し漏電等の原因になります。)
- 清掃時には、配線機器等に水が掛からないようにしてください。
- アルミ框、アルミスロープを取り付けた際には段差に足をひっかけたりして、けがをすることがありますのでご注意ください。
- スチールグレーチングを取り付けた際は絶対に上に乗らないでください。破損等により、けがをすることがありますのでご注意ください。
- 当製品は、再生ポリプロピレン製品の為、長期間の直射日光があたった場合、設計性能が保有できなくなります。また、設計性能以上の荷重が付加された場合は破損する恐れがあります。破損した場合は、そのまま使用せずに新しいパネルと交換してください。

メンテナンスについては、当社営業窓口へご相談ください。



## 紀陽産業株式会社

〒550-0011 大阪市西区阿波座1丁目12番21号

■本社  
TEL.06-6531-3522 FAX.06-6538-0678

■西日本営業部  
TEL.06-6538-0686 FAX.06-6538-0685

■東日本営業部  
〒105-0021 東京都港区東新橋2丁目6番3号  
TEL.03-5425-6380 FAX.03-5425-6335

URL <http://www.kiyoh-ind.co.jp>

■お問い合わせは下記へ

商品改良の為、仕様及び外観は予告無しに変更する事がございますのであらかじめご了承下さい。  
現品とカタログの商品の色は、印刷の為多少の相違がありますのであらかじめご了承下さい。